

サッカー選手の皆様へ

2022年6月17日

日本サッカー協会医学委員会 サーベイランス部会

現在、日本サッカー協会医学委員会サーベイランス部会では、「サッカー選手における外傷・障害、疾病の発生状況に関する疫学研究（JFA-Survey）」を行っています。我が国のサッカー選手における外傷・障害、疾病の発生状況を解析し今後の治療や予防に役立てることを目的に、この研究ではサッカーの活動に関連して発生した外傷・障害、疾病の記録などを利用させていただきます。情報がこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1．研究課題名

「サッカー選手における外傷・障害、疾病の発生状況に関する疫学研究（JFA-Survey）」

2．研究の意義・目的

サッカー選手におけるケガや病気の発生状況を調査し、長期間にわたる変化などを解析することで、今後の傷害予防や効果的な治療に役立てることが目的です。

3．研究の方法

公益財団法人日本サッカー協会の管轄でサッカー、フットサル、ビーチサッカーの各カテゴリーに登録されたチームに所属する選手を対象とします。練習および試合などチーム管理下に行う活動状況およびケガや病気の報告を集計します。カテゴリー間、チーム間での比較により、外傷・障害、疾病発生状況の傾向を把握することで将来的な管理に役立つ情報を得ます。

研究機関：研究実施許可日 ~ 2027年03月31日

被験者登録期間：2026年シーズン終了まで

4．利用する情報について

1. 被験者背景：性別、生年月、所属チーム、身長、体重、ポジション、利き脚
2. 各被験者の練習・試合の回数および活動時間

3. 練習・試合の環境：天候、サーフェス状況
4. 外傷・障害、疾病の診断名、分類、発生日時、発生状況、復帰日数、手術の有無、手術名、手術日時
5. 画像検査：単純 X 線、CT、MRI、超音波エコー検査画像など検査項目の記録がある場合は適宜参照する。
6. その他の特殊検査：外傷・障害、疾病の発生に伴い診断、経過観察のために行われた検査項目の記録がある場合は適宜参照する。

5．個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、個人名などは一切公表しないこととします。データ等は、サッカー協会の提供するシステム内で保管します。本研究で取得された情報等について、現時点では特定されない将来の研究などのために用いられる可能性があります。その場合は必要に応じて倫理委員会へ申請し、適切に行います。

6．外部への試料・情報の提供

本研究で得られたデータを外部に提供することはありません。

7．研究組織

研究代表者 順天堂大学 革新的医療技術開発研究センター 長尾雅史

共同研究者 日本サッカー協会医学委員会サーベイランス部会メンバー

8．利益相反および知財について

本研究は新たな試料採取を行うものではなく、特別な研究資金を必要としません。本研究の研究代表者および共同研究者に起こり得る知財および利益相反は存在しません。

9．研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 日本サッカー協会医学委員会 サーベイランス部会
順天堂大学医学部

本件のお問合せ先 : 日本サッカー協会医学委員会 サーベイランス部会
順天堂大学革新的医療技術開発研究センター
医師 長尾雅史
03(3813)3111(大代表)